

令和7年度県立学校学校評議員の運営状況について(報告)

1 日時、場所、出席状況等

第1回	日時	令和7年7月10日	場所	名護特別支援学校会議室	出席状況	評議員3名、校長、教頭、事務長 学部主事等7名 計14名
第2回	日時	令和7年12月11日	場所	名護特別支援学校会議室	出席状況	評議員4名、校長、教頭 学部主事等7名 計14名
第3回	日時	令和8年2月20日	場所	名護特別支援学校会議室	出席状況	評議員3名、校長、教頭、事務長 学部主事等7名 計14名

2 学校評議員に求めた事項

- (1)今年度の学校経営(概要)について
- (2)各学部・寄宿舍・支援部・進路指導部・保健安全部の取り組みについて
- (3)各学部授業、学校給食の試食(食育の取り組み等)
- (4)防犯、防災対策について
- (5)学校評価について
- (6)卒業生の進路状況について
- (7)創立50周年記念事業について

3 学校評議員の意見

- ・子供たちの成長のために職員が頑張ったたくさんの企画をしているのがとても良い。
- ・人権についての学びを、もっと活性化させてほしい。
- ・ネットリテラシーについて、特支の卒業生がSNSで免許証の写真を送ってしまった事例もあるため、学習の必要性がある。
- ・児童、生徒が描いた絵をアニメーション化して、50周年の事業の1つにしてみてもどうか。プロモーション動画にすると、生徒もより参加している意識が高くなる。
- ・交流活動が多く、生徒がのびのびとしている。
- ・地域で生きる力を育むことが大切。卒業後に向けて、産業界との結びつきを強めてほしい。
- ・防災訓練では昨年度の課題を踏まえ改善されている点が良かった。

4 学校運営に反映した事項

- ・北部地区民生委員を対象に学校見学を実施し、北部圏域における障害福祉についての情報共有を図った。
- ・地域連携の一環として地域の農家・養蜂家や企業の協力を得て学習を深めることができた。
- ・防災・防犯などの安全教育の取り組みについて、保護者引き渡し訓練など新たな取り組みができた。
- ・高等部においてネットリテラシーの学習を行った。

5 課題その他

- ・防災・安全の取り組みで地域との繋がりも視野に入れて実施
- ・PTA活動の内容や取り組み方、組織体制について(次年度は周年事業もあるためPTA活動内容の変更予定)